



夏は、生ごみを減らす時！

夏は、水分の多いくだものや、野菜などの生ごみが多く出ます。

少しでも減らして、快適な生活を手に入れましょう。

今からすぐにできること・・・それは、生ごみの水切りをするだけ！



どうして水切りをしないとイケないの？

家庭から出る生ごみの80%が水分です。生ごみの臭いの主な原因は、含まれている水分であるため、水切りをすることで、ごみが軽くなり、嫌な臭いからも解放されます。焼却のための時間短縮にもなり、費用も抑えることができます。



水切りの3つのキーワード

1. 濡らさない！

野菜の皮などは、洗う前にむく。生ごみは、すぐにシンク内の三角コーナーに入れずに、乾いたざるなどで保管する。

2. 乾かす！

保管した生ごみを乾燥させる。お茶がらやティーパックは水分をしぼって乾燥させる。

3. しぼる！

しぼるだけでも、ごみ減量にとってかなり有効！軽くなってごみ出しがラクラク！乾燥していない生ごみの水分は、端っこを少し切った袋などで、固くしぼる。



ごみ出しのポイント



生ごみは、排出日当日に、時間を守って出しましょう。

前日に出すと、カラスや猫などの動物に食べ散らかされてしまいます。そうすると、周囲の環境・衛生面にも悪く、近くに住む人の迷惑にもなります。また、ごみ集積場の維持管理も大変になります。きちんとマナーを守って、正しいごみ出しを心がけましょう。



生ごみのリサイクルとして、生ごみ処理機やコンポストを購入した場合の補助金制度もあります。



土岐市環境センター

0572-55-3325

